



フレッシューズ・キャンプ

電気電子通信工学科
フレッシューズ・キャンプ2025

理工学部 電気電子通信工学科 教授 中島 達人

2025年4月、理工学部 電気電子通信工学科は、143名の新入生、上級生15名、学科主任とクラス担任の教員が参加し、4月8日(火)と9日(水)にフレッシューズキャンプを賑やかに開催しました。

初日は、横浜市青葉区のこどもの国の野外炊事場で、新入生8人くらいずつに分かれてカレーライスづくりに挑みました。薪を割り、火をおこし、野菜を切り、ご飯を炊く段取りを進めるため、新入生たちは初対面ながらも声を掛け合い、互いに助け合いながらカレーづくりを楽しんでいました。ようやくカレーが出来上がると、うれしそうにみんなで一緒にパクパク食べている様子が見られました。

2日目は、午前は授業の履修相談を行いました。必修授業のほかどのような授業を選べばよいか、新入生から個別に質問を受けながら、上級生と教員が親身にアドバイスしました。午後は約半数ずつに分かれて、東京電力の電気史料館(新川崎)、NHKの放送博物館(虎ノ門)を見学し、専門分野の基礎知識を学びました。

こうしたフレッシューズキャンプのイベントは、新入生同士の友だちづくりの場となり、新入生が本学での学びを円滑に始められるようなサポートの役割を果たせたのではないかと考えています。



こどもの国でのカレーライスづくり



履修相談会



第7回 TCU音楽フェスティバル

慣例化とともにコロナ明け
最多来場者数を達成

TCU音楽フェスティバル実行委員会 委員長

理工学部 電気電子通信工学科3年 飯田 由依

4月16日(水)、世田谷祭キャンパス9号館地下にてTCU音楽フェスティバルを開催しました。このイベントは4月に入学した新入生に、東京都市大学の音楽系団体の魅力を知ってもらい、加入を促すことを目的とした新勧イベントです。今年度は、昨年度の資料を参考に企画を進め、よりスムーズな運営を目指しました。

今回は昨年参加した軽音団体に加え、新たにアカペラサークル「Groove」も参加し、計7団体が演奏を披露してくれました。コロナ禍以降、来場者数は減少傾向にありましたが、今年は「コロナ以前の賑わいを取り戻そう」という思いのもと準備を始め、特に広報活動に力を入れた結果、当日は約173名が来場し、コロナ明け以降で最多の来場者数を記録しました。会場は新入生たちで賑わい、大盛況となりました。

実行委員会側の運営方針については、昨年度の情報を整理し体制を整備することで、各団体の引き継ぎを円滑に進められるよう努めました。また、過去の資料を振り返る中で、以前は吹奏楽団などの音楽系団体も参加していたことが分かり、次回はさらに多くの団体に声を掛け、より充実したイベントにしていきたいと考えています。

最後になりますが、事務局の皆様をはじめ、運営をサポートしてくださった放送会の皆様、出演していただいた音楽団体の皆様、そしてご協力いただいたすべての方々に心より感謝申し上げます。

次年度以降も開催を予定しておりますので、引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。